

H2&FC EXPO 国際 水素・燃料電池展 企画・展示装飾・運営支援業務 入札仕様書

1. 業務名

H2&FC EXPO 国際 水素・燃料電池展におけるブースの企画・展示装飾・運営支援業務

2. 展示会の開催概要

- ・展示会名称：H2&FC EXPO 国際 水素・燃料電池展
- ・開催日時：2024年2月28日（水）～3月1日（金）
- ・開催場所：東京ビッグサイト 西館2ホール

3. HySUT の出展目的、訴求ポイント

本展示会における一般社団法人水素供給利用技術協会（以下 HySUT）の出展目的と出展方針は以下の通りとする。

3-1. 出展目的

「FCV から始まった水素利用について、今後の大型化や水素大量使用に向けた動向を国際連携とともに示す。」

3-2. 訴求ポイント（コンセプト）

来場する水素・CN 関連事業者等の関係者および一般来場者に向けて以下を訴求する。

- ① 国の政策
- ② ISO/TC197 関連の動向
- ③ FCV 以外の移動体での FC の活用、拡大
- ④ 大型水素出荷設備の対応

4. 業務範囲

本入札での業務範囲は、本展示会に出展する HySUT ブースでの下記の事項とする。

- 4-1. 企画支援業務
- 4-2. 展示装飾業務
- 4-3. 運営業務
- 4-4. 配布物製作業務

4-1. 企画支援業務

(1) 提案事項

「2. 展示会の開催概要」及び「3. HySUT の出展目的、出展方針」を踏まえ、事業者は以下の2点を提案すること。

- ① 出展物の効果的な展示
- ② 具体的運営方法

(2) 出展物、運営に関する事項

事業者からの具体的な出展内容、運営方法に関する提案は、HySUT が考える下表の事項を満たす内容とする。なお、見積明細書に可能な範囲で、項目毎の内訳を明示すること。

また、必須項目以外でも HySUT の出展目的や方針に沿った内容であれば、応札者は任意に提案を行う事ができる。

なお、「6. 出展物、運営方法の提案について」に詳細を説明しているので確認のこと。

	項目	備考
展示造作	<ul style="list-style-type: none"> ・コストの面からトラス構造の構築物は不要とし、必要となる照明設備を設置する。 ・ブース配置から間仕切り壁は極力行わず、壁面グラフィックを活用する。 ・テーブル・席等を配置する 	
壁面グラフィック	<ul style="list-style-type: none"> ・国の政策（水素基本戦略） ・ISO/TC197 関連の動向 ・FCV 以外の移動体での FC の活用、拡大 ・FCV 以外にも進む水素利用（実例） ・水素ステーション説明 ・HySUT 会員企業ロゴ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ HySUT から素材データ支給
展示品	<ul style="list-style-type: none"> ・ 潮見ステーションジオラマ（ENEOS） ・ 晴海ジオラマ（東京ガス） ・ 水素ディスペンサー（タツノ（ノズルも検討中）、トキコ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電源供給 ・ ノズル置台、説明ポスター
デジタル機器	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大型ディスプレイ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 42 インチ以上、映像データ加工を含む
パンフレット	<ul style="list-style-type: none"> ・ カタログスタンド準備 	

4-2. 展示装飾業務（ブース設計・制作・搬入・設営・撤去）

（1）ブース設計

- ・ 応札時の提案内容を基に HySUT と協議を行いながら展示ブースの詳細設計を行う。
- ・ 詳細設計では、平面図、立面図、展開図等必要な図面を作成する。
- ・ 設計の仕様は H2 & FC EXPO 2024 出展準備・規定（以下「出展規定」という）を遵守するとともに、同規定に定められた期限までに手続きを完了する。

（2）造作物制作・搬入・設営

- ・ 現地設営期間は 2024 年 2 月 26 日～27 日とする。
- ・ 搬入は 2024 年 2 月 26 日～27 日のうち、H2&FC EXPO 事務局指定の日時に実施する。
- ・ 上記の搬入・設営期間までに造作物制作が完了していること。

（3）撤去・搬出

- ・ ブースは 2024 年 3 月 1 日展示会終了後、H2&FC EXPO 事務局指定の日時まで撤去・搬出を完了させること。

4-3. 運営業務

- ・ 運営の具体的な内容は 6 - 7. 運営関連に説明しているので確認のこと
- ・ 運営に関する要員体制を検討し、体制図及び開催日別要員配置図を提案すること。
- ・ 全体統括者を 1 名選任すること。

4-4. 配布物製作業務

- ・ HySUT パンフレット（ブース用）の会期内での配布に向け、2 月 22 日（木）までに下記部数の修正・製作が完了していること。

- ・ HySUT が素材データを支給するものとし、デザインについては HySUT と協議のうえ決定するものとする。
- ・ 部数：3,000 部

5. H2&FC EXPO 会場内 HySUT ブース詳細

5-1. 展示ブース位置

- ・ 東京ビッグサイト 西館 2 ホール （下の階）



5-2. 展示ブースレイアウト

- ・ 12m × 8m

※展示ブース内には「4. 企画支援業務（2）出展物、運営に関する事項」に掲げた展示物のレイアウトを提案すること

6. 出展内容、運営方法の提案について

事業者からの具体的な出展内容（展示造作、グラフィック、展示物のレイアウト）、運営方法の提案は、以下の内容を満たすこと。なお、見積明細書に可能な範囲で項目毎の金額を明記すること。

また、これ以外でも HySUT の出展目的や方針に沿った内容で、事業者側で任意に提案を行う事ができる。

6-1. 展示造作

- ・ 出展目的、訴求ポイントが効果的に表現でき、かつ低コストな展示造作を検討すること。
- ・ 展示物、グラフィック、パネル等を訴求するため必要な照度を確保すること。

6-2. グラフィック展示

- ・ グラフィック展示は下記のものを制作掲示する。

- ① 国の政策（水素基本戦略）
- ② ISO/TC197 関連の動向
- ③ FCV 以外の移動体での FC の活用、拡大
- ④ 大型水素出荷設備の対応
- ⑤ FCV 以外にも進む水素利用（実例）
- ⑥ 水素ステーション説明

- ⑦ HySUT 会員企業ロゴ
- ⑧ その他

- ・グラフィックの制作にあたってはイラスト等ベースとなる主なデータは HySUT が支給する。
- ・以下にグラフィックの例を掲示する。



例 1：水素基本戦略改訂



例 2：HySUT 会員企業のロゴマーク

6-3. 展示物

展示品として以下を展示する。また、いずれの展示物も HySUT から支給することとし、輸送費等は入札金額に計上不要とする。但し、事業者は展示物の搬入出に伴う立合いを行うこと。

- ①水素ステーションジオラマ（ENEOS 潮見公園水素 ST）
 - ・台とジオラマ本体が容易に外れない措置をとること
 - ・AC100V 電源を準備すること
 - ・概略寸法：ENEOS 潮見公園水素 ST（約 1m×約 1m×約 0.3m）
- ②晴海ジオラマ（東京ガス）

6-4. デジタル機器（ディスプレイ & 音響設備）

- ・大きさは 42 インチ以上とすること
- ・DVD プレーヤー他で HySUT が指定する動画の放映ができること。
- ・レイアウトは動線等を考慮して提案すること。
- ・動画媒体は以下のものとし、HySUT が支給する。但し、貸出や返却については事業者が対応することもあるが、HySUT の定めたルールに従って実施すること。
 - HySUT 動画
 - FCV メーカー提供動画
 - 水素ステーション事業者提供動画 他

6-5. ブース用パンフレット

- ・ブース内にはカタログスタンドを設け、パンフレットの補充、来場者から求められた場合など配布を行う。パンフレットは以下のものを予定している。

○HySUT パンフレット

○水素ステーション事業者パンフレット 他

6-6. ストックルーム

- ・手回り品や配布物を収納する棚等を備えること。
- ・音響映像機器の操作も同室内で行う

6-7. 運営関連

(1) ブース全体の運営、管理を行うこと

- ・来場者の誘導及び混雑回避
- ・ブース内の清掃
- ・ブース内及び展示物の維持管理
- ・動画媒体他の上映、音響
- ・映像の管理
- ・配布物の管理（パンフレット類の受領・保管・補充）
- ・緊急時及び遺失物の対応
- ・緊急連絡網及び運営に必要なマニュアル類の整備
- ・報道対応時の支援
- ・各種データ取得（来場者数集計、配布物数量）
- ・H2&FC EXPO 事務局との各種調整

7. その他

7-1. 展示物以外の支給品

- ・各種ロゴ、イラスト、写真等の必要な画像データ等

7-2. イベント保険加入

- ・開催期間中の事故に備えて、事業者負担でイベント保険に加入すること。
- ・イベント保険の内容、保険金額は提案時に説明を加えること。

7-3. ブース電気工事代

- ・HySUT にて直接会場指定の電気工事業者に支払うため、見積りに計上不要。

7-4. 完了報告

- ・運営業務及び展示会の結果等をまとめた報告書を作成する
- ・報告書は紙媒体 1 部、電子データを収納した CD-ROM 1 枚を提出する
- ・提出期限：2024 年 3 月 15 日（金）

8. 展示造作、製作物他の納入場所

- ・納入場所：東京都江東区有明 3-21-1
東京ビッグサイト 西館 2 ホール内 HySUT ブース
- ・納入方法：請負者による運搬・搬出入・設置（撤去）
- ・納入時期：2024 年 2 月 27 日（火）まで（H2&FC EXPO 事務局の指定による）

9. 検収

- ・業務完了報告書の内容承認及び支給品返却をもって検収とする。

10. 注意事項

- ・事業者は、出展準備・規定マニュアルの他、主催者の定める規定類を遵守すること。
- ・本仕様書に記載のなき事項については落札後、HysUT と協議のうえ決定するものとする。

11. 見積書提出時の注意事項

- ・見積書は、根拠となる企画書を併せて提出のこと
- ・見積書、入札書には税抜き金額を明記すること。
- ・見積明細書には、P2「(2) 出展物、運営に関する事項」の各項目の金額を可能な範囲で明記すること。
- ・入札書及び見積書は封筒に入れ、封印して提出のこと
- ・本仕様を満たさない場合は企画書に明記すること

12. 入札条件及び提出物

12-1. 入札条件

- ・HysUT の指定する事前登録を行っていること

12-2. 入札時の提出物

- (1) 入札書 紙ベース1部
- (2) 見積書 (※費用明細含む・入札書に応じた見積書を提示のこと) 紙ベース1部
- (3) 企画書 (以下の内容を網羅すること) 紙ベース2部、PDF ファイル (メール送付で可)
 - ・キャッチコピー
 - ・展示造作、平面図、パース他イメージ
 - ・壁面グラフィック (内容)
 - ・具体的展示物のレイアウト等
- (4) 業務実績資料 (本件と類似した展示会等)
- (5) 業務実施体制表 (各スタッフの実務経験明記)

12-3. 提出期限

2023年12月20日(水) 12:00 一般郵便またはメール便により必着

13. HysUT 担当窓口 問い合わせ先

一般社団法人水素供給利用技術協会 技術部 手嶋、阿部

TEL 03-3560-2802

e-mail hysut@hysut.or.jp

14. 今後のスケジュール

2023年12月20日(水) 12:00	入札締め切り 必要書類提出
2023年12月21日(木)	落札者決定・通知
2024年2月26日(月)～27日(火)	搬入・現地設営

2024年2月28日(水)～3月1日(金)	H2&FC EXPO 会期
2024年3月1日(金)	搬出
2024年3月15日(金)	業務完了報告書提出期限
2024年3月15日(金)～22日(金)	HysUT 検収予定
2024年3月22日(金)～	請求書発行
2024年4月30日(火)	HysUT より事業者への支払い